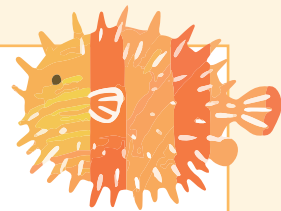


視察レポート

広島県福山市

11月29日・30日全国漁港漁場大会が
広島県福山市福山芸術文化ホールで開催されました。



内海フィッシャリーナ・クレセントビーチの係留施設には
たくさんの漁船とプレジャーボートが。

穏やかな海 瀬戸内の魅力

●小久保利佳

全国の漁港漁場関係者が

2000人ほど出席する
中、新島村からも東京都
漁港漁場協会会長を務める
青沼村長をはじめ、前田邦
弘議長、青沼喜六議員、前

田泉議員、小久保の4名
が参加しました。

大会では水産基盤整備
事業の予算確保に関する
提言の決議や、全国の漁
場漁港の将来展望、問題
点の取り組み事例発表が
ありました。

また会場ロビーには係留
用浮き桟橋、定置網モニタ
リングシステム、地震津波
に強い燃料タンク、漁礁、
水産土木などの業者がブー

スを出しており、最先端の
技術を展示紹介していまし
ました。
大会翌日には内海フィッシャリーナ・クレセントビーチを視察し、漁港内における漁船とプレ

レジャーボートの
輻輳防止のための
係留施設整備や、
自然と共生した親
水性の高い人工海
浜整備の展望と課
題などを聴講しま
した。

新島村とは違う
環境の中で、漁港
の活性化や人の集
客を目的とした海
浜の整備などに取
り組んでおり、異
なる観点から考え
る良い機会となり
ました。

漁場漁港大会は
全国や東京都、伊
豆諸島の漁場漁港
関係者との親睦を
深めるとともに、
今後の漁港漁場の
課題について考察
する有意義な大会
でした。

議員コラム

フルーツ王国山梨視察 ●青沼喜六



山梨でのサクランボの栽培状況

新島で農業と観光を結びつける物
は何かと思い、高級サクランボを目
をつけて荒れた畑を整備し苗を植林
した。そんな折、フルーツ王国・山
梨県でブドウ、モモの他に高級サク
ランボが話題になってる事を知り、
JAフルーツ山梨組合へ足を運んだ。
説明によるとサクランボの年間生
産量は13万トンで、他の果実に比べ
ると少ないという。しかしブドウ、
モモなどが出回る前に市場に出せる
ということから、高級サクランボの
栽培を奨励しているようだ。
新島でも飲食店との提携や、観光
集客の時期と合うような栽培も検討
したい。